

鉄製モニュメント設置

いも状に加工した鉄を折り曲げるなど、観光客ら50人が出席してデザイン。同市が平下さんは「観光名所内で唯一「恋人の聖地」に選ばれたことから、8個のハートの形を「モニュメントを」が隠れている趣向として、細長た。さつした。

有福温泉の新スポットに

江津市の一大観光地・有福温泉の公衆浴場御前湯の前に30日、温泉の「しずく」をイメージした高さ180センチ

鉄製モニュメントが設置された。関係者らは「観光振興の新しいシンボルになれば」と期待している。

江津

「しずく」イメージ

関係者や観光客ら除幕式

同温泉では近年、石様子を、温泉街の発展見神楽を上演する神楽殿やカフエがオープンし、温泉街の道路に石畳が敷かれるなど、にぎわい創出に向けた官民を挙げた取り組みが進んでいる。

こうした中、温泉街の新しいシンボル、観光客の写真撮影スポットを作ろうと、同温泉でイベントを企画する「ほんどキャンドル実行委員会」が、モニュメント設置を計画。依頼を受けた同市在住のデザイナー・平下茂嗣さん(32)が、しずくが水面に跳ね返る



有福温泉に新しく設置されたモニュメントに見入る市民